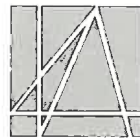


清流



No. 46

●発行 社会福祉法人 かんな会
〒375-0014 群馬県藤岡市下栗須887-1
TEL 0274-24-5885 FAX 0274-24-6855
E-mail kannakai-98@triton.ocn.ne.jp

令和4年度キャリアパス管理者研修を受けて

かんなの里サービス管理責任者 高橋 卓也



キャリアパス管理者講習の中堅編ということで、利用者支援の中心となる役割・能力や施設のキャリアデザインなどについて、導入講義からグループ討議を含めたプログラムで行なわれた。一般的にキャリアとは、「生涯を通じて職業人生経路」や「時間軸で見た職業生活のパターン」を意味することである。福祉従事者にとって、チームワークやチームプレイという考え方は切り離せないコアな部分であり、中心的な存在となる中堅職員が身に付けるべき基本姿勢を学ぶことができた。中堅職員は、単に上司の指示やアドバイスに従うというわけではなく、フローワーシップを持ち、ポジティブに建設的に物事を考えていく役割がある。それは、「5つの勇氣」(責任を担う勇氣・役割を果たす勇氣・改革に関わる勇氣・異議を申し立てる勇氣・良心に従って行動する勇氣)に根差した行動を目指すということ。現場の要となる実践力や知識は、法人や事業所が提供するサービス水準に大きな影響を及ぼすものである。自

己啓発と実践能力を向上させる前進的な姿勢が求められており既存の職場研修の機会を有効活用することもポイントとしてあげられた。OJT(職務を通じての研修)・OFFJIT(職務を離れての研修)・SDS(自己啓発支援制度)これらを活用し次のキャリアを見据えるように促していくことも求められている。利用者支援の面でも中堅職員の担う役割や責任は大きい。特に新人職員には利用者支援中心の目標や考え方を持つことを共通認識として促す取組みが必要。利用者を多面的・包括的に受け止めることなどが挙げられた。事前課題は第8章までであるテキストのうち、章ごとに内容の要約と活用の視点を記述することでテキストの理解につながった。グループ討議では、他分野の職員との話の中でそれぞれの事業所のキャリアパスについての取り組みや課題を共有することが出来た。また、各分野ごとの取組みの話では事業所や法人ごとの強みを活かした活動も紹介されており参考になる部分が多くあった。グループ討議内では、自由に発想し意見を出し合える環境を作る(ブレインストーミング)や強みを意識した前向きな共感(コアリフレクション)などの内

容を取り入れることを意識して行い、その後フィードバック講義が行なわれ、学んだことを振り返ることができ、より深い学びにつなげることができた。講習を経て学んだこととして、人材育成を法人や事業所全体で行なうこと、新人・中堅・ベテラン・管理者などそれぞれの階層に合わせた教育目標やキーワード・カテゴリーを明確にしておくことと進むべき道しるべになるということ、中堅職員が支援や人事、新人職員教育の柱として機能できる様に意識することなどを学ぶことができた。

かんなの里

令和4年4月～9月の主なできごと

- 4月
 - ・開所記念日、辞令交付式(1日)
 - ・お花見(5日)
 - ・保護者会(23日)
 - ・すずかけ開所式(28日)
- 5月
 - ・遊びの会(5日)
 - ・簡易専用水道検査(20日)
 - ・BCP策定会議(27日)
 - ・第一回理事会(31日)
- 6月
 - ・歯科検診、春の健診(2日)
 - ・第一回評議員会(16日)
 - ・貯水槽清掃(17日)
 - ・BCP策定会議(28日)
 - ・OMUSUBI展 vol.9
 - ・かんな会×チハヤ会コラボ作品展「Peacel」(6月27日～7月1日)
- 7月
 - ・安全運転管理者研修(7日)
 - ・高崎市立高崎特別支援学校見学(14日)
- 8月
 - ・避難訓練(DVDにて講習20日)
 - ・灯油地下タンク定期点検(21日)
 - ・1階男子フロア介助用トイレドア取付修繕(22日)
 - ・かんな祭(納涼祭29日)
 - ・夏季特別研修(10日)
 - ・かんなの里館内バルサン消毒(15日)
 - ・コロナワクチン4回目集団接種(かんなの里にて実施25日)
 - ・花火大会(中庭にて31日)
- 9月
 - ・第二回理事会(12日)
 - ・福祉パレード(藤岡市役所にて実施15日)
 - ・第二回評議員会(20日)
 - ・浄化槽検査(22日)
 - ・お楽しみ会(30日)
 - ・園庭植木剪定
 - ・実習生受け入れ
 - ・大原学園2名(6月6日～6月17日)
 - ・新島学園短期大学1名(6月27日～7月12日)
 - ・大原学園1名(7月25日～8月5日)
 - ・育英短期大学2名(8月22日～9月5日)
 - ・共愛学園前橋国際大学短期大学部1名(9月5日～9月9日)
 - ・共愛学園前橋国際大学短期大学部1名(9月12日～9月16日)
 - ・育英短期大学2名(9月12日～9月28日)
 - ・県立女子大1名(9月26日～9月30日)
 - ・市内チャレンジウィーク
 - ・藤岡北中学校2年生4名(9月6日)
 - ・介護等体験
 - ・共愛学園前橋国際大学1名(9月5日～5日間)
 - ・共愛学園前橋国際大学1名(9月12日～5日間)
 - ・県立女子大学1名(9月26日～5日間)



盆踊り



昼食



昼食



手作り屋台

第24回かな祭
各事業所で開催
《かなの里納涼祭》7/29



花火大会

《花火大会》8/31



射的



音楽クラブ



係出し物



盆踊り



輪投げゲーム

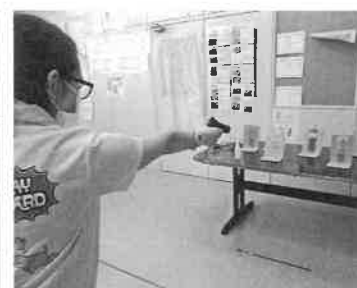


コロナげきたい
的当てゲーム



フотスポット
きねんにはい！ポーズ！

《マロニエ納涼祭》8/2



楽しいゲームを沢山しました

《もくせい納涼祭》8/30



福祉パレード 9/15



OMUSUBI展 vol.6
かな会×チハヤ会コラボ作品
「Peace」 6/28



遊びの会 5/5



花見 4/5

《かなの里4〜9月》

藤岡市福祉支援センター

《生活介護事業》

(生活班・作業班)

もくせいでは8月30日に納涼会が開催されました。コロナ禍が続いていますが感染対策に充分留意しながら職員手作りの射的、輪投げ、ボール投げ等のゲームを、利用者の皆さんとても楽しそうに参加されていました。賞品のジュースやお菓子を狙う眼差しも真剣です。

普段は一生懸命に作業に取り組まれている皆さんですが、夏の思い出に、もくせいの仲間と楽しい時間を過ごすことが出来ました。またこれからの作業の糧にして頂きたいと思います。

(記：生活支援員 磯貝恵理子)



もくせい

《就労継続支援B型事業》

(就労班・作業班)

週二回、七輿の門と蛇喰溪谷のトイレ清掃を行っています。ご自分のペースで丁寧かつスピーディーに清掃業務をこなすことができている。いつもありがとうございます。と声をかけられると「どういたしまして」と誇らしそうに答えています。蛇喰溪谷は、川のせせらぎや鳥のさえずりが聞こえ気持ちの良い環境です。お給料日には掃除工賃の入った封筒を見せながら笑顔で報告してくれます。これから地域の方と触れ合いながら清掃活動に取り組んでいきたいです。

(記：生活支援員 田中 希)



マロニエ

サービス管理責任者

飯島 裕

前期はコロナウイルス感染者発生により、4日間マロニエを休所させて頂きました。その間は保護者の皆様にはご協力を頂きましてありがとうございます。その間、マロニエでは施設内や車両の消毒、今後への対策会議を行いました。今後も感染対策をとりながら利用者様が安心して過ごせる環境を提供させて頂きたいです。

もくせい

令和4年4月～9月の
主なできごと

- 4月
 - ・新年度個別支援計画策定実施
 - ・蛇喰溪谷休憩所・トイレ・駐車場清掃請負開始(1日～)
- 5月
 - ・生活訓練(調理実習)
 - ・おやつ作り(24日)
- 6月
 - ・かな会第三者委員来所(31日)
 - ・夏期利用者賞与支給(15日)
 - ・藤岡特別支援学校生実習(27日～1日)
- 7月
 - ・高崎市立養護学校見学会(14日)
- 8月
 - ・もくせい納涼会(30日)
- 9月
 - ・高崎特別支援学校生実習(12日～16日)
 - ・福祉パレード・藤岡市セレモニー(藤岡市役所15日)

いと思います。

前期の主な行事としては花見外出、バーベキュー外出、納涼祭を行いました。3年ぶりの庚申山での花見外出では天気も良く、皆でアメリカンドックを食べたり、ボール遊びや、フライングディスクをして楽しみました。綺麗な桜の下、全員で集合写真も撮りました。今夏は特に暑い日が多く、熱中症にも注意しながら、水分補給を小まめに摂っていきましました。感染対策の為に換気を適時行いながら、エアコンと扇風機を併用しながら過ごしてきました。これからの冬場に向けて、インフルエンザを含めた感染症対策に努めていきたいと思っています。



マロニエ

令和4年4月～9月の
主なできごと

- 4月
 - ・開所記念日(1日)
 - ・庚申山花見外出(5日)
- 5月
 - ・カレー作り(29日)
- 6月
 - ・保護者会総会(24日)
- 7月
 - ・藤岡特別支援学校実習生受け入れ(1～3日)
 - ・歯科検診(2日)
- 8月
 - ・バーベキュー外出(4班に分かれて実施)
 - ・マロニエ納涼祭(2日)
 - ・コロナウイルスワクチン集団接種(18日、25日)



ポプラ

施設長 松井 保隆

納涼祭

今年度も新型コロナウイルスの影響で、様々なイベントが中止、延期となりました。徐々に以前の生活に戻りつつありますが、利用者さんのこと・施設の特性を考えると一般的な考え方より注意深く、対応していかなければと思います。

そんな中、今年もみんな大好き「納涼祭」が行われました。各事業所ごとに分かれての納涼祭でしたがとても楽しい納涼祭になりました。

ポプラではスイカ割り、焼きそば・フランクフルトづくり・たこ焼きづくりなどしました。どれもおいしく作り、料理好きな利用者さんが多く楽しめました。盆踊りも毎日昼休みに練習していたので上手に踊れていました。恒例となっていたスイカ割りも年々、上手になって来ています。ポプラにはスイカ割りの達人もいて、一発で割れてしまうものもありました。かなの里の畑で作られたスイカでおいしくいただきました。ちよつと食べすぎかなと思いましたがとっても楽しく、おなか一杯の夏の思い出になりました。

ポプラ 令和4年4月～9月の 主なできごと



- 4月
 - ・開所記念日(1日)
 - ・焼きそば作り(29日)
- 5月
 - ・保護者会(12日)
 - ・小グループに分かれマクドナルド昼食(ドライブスルー)
- 6月
 - ・歯科検診(2日)
 - ・いきなりステーキテイクアウト昼食(23日)
- 7月
 - ・カレー作り(18日)
- 8月
 - ・納涼祭(4日)
 - ・避難訓練(防火DVD8日)
 - ・コロナワクチン集団接種4回目(18・25日)
- 9月
 - ・たかべん昼食(19日)
 - ・焼肉弁当昼食(29日)

すすかけ

「すすかけ」開所

施設長 島野 信美

藤岡特別支援学校、藤岡東中学校の近くにあり、田園地帯の四季に恵まれた環境の中にあります。

開所から半年経過しました。訪れる人が、「木のにおい、新築のいいにおいがあるね。」と言ってくれるので、いつまでもきれいに、と、三時のおやつの前に利用者全員でモップ、ぞうきんと分担して掃除に参加しています。職員も毎日丁寧に掃除しています。

日々の活動は、長いスパンで考えてその人の生きがいに通じるような、例えば収入につながる内職の仕事、手工芸、絵画、生け花、調理実習、レクリエーション等、自立課題の他にも様々なメニューを用意しています。さらにネット動画を利用した体操、映画も楽しんでいきます。また中庭の畑では、季節の花、野菜を育てています。

利用者は、六月、八月、十月に一人ずつ増え、これから増える予定です。今後は芸術活動の拠点となることも視野に入れ、少しずつ進化していく「すすかけ」を目指しています。



中庭の花をつんで 生花(8月)



ハートフルチャヤとのコラボ作品展(6月)

沢山の善意 ありがとうございます

(令和4年4月～9月迄)

(順不同・敬称略)

- (かなの里)
 - 大平哲子 荻野節子
 - 柳井靖 永井昇一
 - 岩井美恵子 橋爪カツエ
 - 須貝伸一 古矢チカ
 - 梅山邦子 宮崎勝彦
 - (株)インターゾーン
- (各事業所へ)
 - ピー・アンド・ジー(株)より



ピー・アンド・ジー(株)様より沢山の洗剤用品を頂きました

〔かなの里〕(令和4年4月～9月迄)
〔事故報告〕 計24件
内訳 所在不明
器物破損
誤嚥・誤飲
誤薬
転倒
落下
加害
その他

〔相談・苦情受付〕計1件
内訳 散髪について

編集(後)記

あの暑さは何だったのだらう?と思うくらい、涼しくなりました。コロナもそんな風になるといいのですが、まだまだ続く感じがする。ただ色々な活動が始まっているところもあり、濃厚接触者の待機期間の短縮等、以前より捉え方が変わりつつあります。感染症対策をとりながら、それぞれの施設でどんな状況でも楽しみを見つけていることを考え、実行していきたいと思っています。(K,S)

4 1 1 3 7 1 6 1